

平成 26 年 7 月 25 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 長野県諏訪清陵高等学校 藤牧 淳
2. 講師氏名: Cristina Andre Barrao
3. 同行者氏名: 松原 拓哉
4. 実施日時: 平成 26 年 7 月 14 日 (月) 14:20 ~ 15:30
5. 参加生徒: 年 生 人、 年 生 人、 3 年 生 26 人 (合計 26 人)
備考: SSH コースの生徒
6. 講演題目: (英文) Amazing Vinegar
7. 講演概要: 講演者の母国スペインと研究生活を送ったスイスの紹介。様々な酢の紹介とその用途や特性、さらには今後の可能性について具体的な実験を交えて講演をしていただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター、ppt を使った講演、3種類の実験
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前に紹介していただいた資料を配布して事前学習をさせようと考えていましたが、膨大な量になるため断念しました。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし
11. その他特筆すべき事項:

打ち合わせの段階から非常に熱心に取り組んでいただき、感謝しています。
プレゼンテーションも、最後のご専門の研究分野は難解でしたが、それ以外の部分はとてもわかりやすく、生徒たちにもよい経験となったと思います。ありがとうございました。